

@デボーリュエ

DEBEAULIEU
 住:30 rue Henry monnier 75009
 Paris ☎+33・1・45・26・78・
 68 ④丹塚
 http://www.debeaulieu-paris.com/



店内は絵画のような美しさ。ここにしかない花も多く用意。ドライフラワーや、着色を自分自身でやることも。生花とドライフラワーが交じって、不思議な空間になっている。仕事に欠かせないのはサンタマリアノヴェッラのハンドクリームと、ジャックドゥミのCD。シャツはAMI、デニムはAPC、靴はナイキ、時計はカルティエ。

@アルチュー・ブリュ・アンティーク

Arthur BRUET-Antiques
 30 rue Saint-Lazare 75009 Paris



取材NGのアンティークショップ

「お気に入りにはヴァンプの旗の布だけ。店をスタートしてそんな時間も取れなくなり、店の近所でお気に入りの店を見つけたんだ！ この品揃えはオーナーのアルチューの趣味が抜群。何かあるとふらっとのぞきたくなるお店なんだ。ちなみに同店は取材NGということで、さりげなく撮影。TシャツはCOS、パンツはAMI、スニーカーはアディダスというスタイルで。」



JOB: フラワーアーティスト **05**
 NAME: **ビエール・バンシエロウさん**
 Pierre Bancheureau
 35歳、パリ生まれ。ヘッドハンターから転身してフローリストへ。9区の感度の高い人たちが多く住むエリアにお店を出して7カ月。顧客はファッション関係者が多い。

パリ9区にある お洒落花屋の 店主のスタイル

どんなに苦労があったとしても 今の仕事は本当に楽しい

ヘッドハンターの仕事からフローリストに転身したビエールさん。「自分の手を使ってクリエイションをしたかった。クリエイティブな仕事がしたくて」、フローリストの学校に通い、花屋で3年半インターンをして、自分の店を持ちました。毎日8時間の睡眠だけりするけれど、自分の仕事が大好きなので、毎日充実しています！

@モンマルトルの丘 のそばにある自宅

18区モンマルトルの丘の裏側に
ある自宅は最上階のペランダ付
き。お洒落な人が多く住む地区。



インスピレーションを 探るのが自宅の役目

上/いつも身につけているもの、エルメスのシルクワールのスカーフ。香水はドミニコロピオン、ブルースはドミニコロピオン、ブルースはドミニコロピオン、ブルースはドミニコロピオン、ブルースはドミニコロピオン。右/Martin ParrのLife's a beach。右/Gerhard Richterの写真集は店のインスピレーションにもなった一冊。

